施策名:地球温暖化対策の推進

事業名	担当課・室名	ページ
地域気候変動対策推進事業	脱炭素社会推進室	1 / 2
カーボンニュートラルポート形成計画策定事業	港湾課	1 / 2
建築物グリーン化促進事業	建築住宅課	1 / 2
森林・林業教育促進事業	森との共生推進室	2 / 2
(公)造林事業・再造林促進事業	森林整備室	2 / 2

主要な施策の成果(事務事業評価)令和4年度実績【施策コード: I-4-(3)】

			エスの心木の物木(子が子)	長評価) 予和4年度美額【施東コート:1-4-(3)】
No.	事業名・事業概要・事業費	主 な 事 業 内 容	主な事業内容ごとの決算額	成 果 指 標 達成度 令和3年度 令和4年度 令和5年度 評価
	地域気候変動対策推進事業	①家庭部門におけるCO2削減対策 ・環境アプリ「九州エコファミリー応援アプリ」の	① 15,704 ③ 4,114	温室効果ガス排出量 (千t-002以下) 目標値 41,195 40,018 38,841
	(R3 ~) 脱炭素社会推進室	普及推進 ・家庭エコ診断や地球温暖化対策講座等の実施	② 8, 170 ④ 3, 196	実績値 31,545 29,106 一 A
	2050年CO2排出実質ゼロに向け、家庭・業務・運輸部門における排出削減による温暖化		主 な 活 動 指 標 と 達 成 率	[千t-C02] 達成率 123.4% 127.3% -
	緩和の取組(緩和策)を推進するとともに、気	②脱炭素先行地域の検討に向けた調査 脱炭素先行地域の創出に向けた可能性調査を実施	環境アプリ登録者数 目標値 5,000	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針
1	候変動による影響に備えるための取組(適応 策)について、普及・啓発や研究機関等と連携		実績値 1,805	気候変動の影響を分析して知見を習得し、学校での環境教育等を通じて 認知度の向上に取り組むとともに、温暖化緩和策を実施したことで温室効
	した分析を行う。	宅配一回受け取りキャンペーン等の実施	[人] 達成率 36.1%	果ガス排出量は着実に減少している。 令和5年度は、環境アプリの改修や国民参加による気候変動情報収集・
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	④業務部門におけるCO2削減対策 エコアクション21の普及及び新規認証・登録事業	大分県ノーマイカー 目標値 426 ウィーク年間モニ 1	分析委託業務(環境省委託事業)の深化により、温暖化緩和及び適応の取 組をさらに推進する。
	(うち翌年度繰越額) (うち国庫支出金) 39,691 39,368	者に対する登録経費の補助	ター事業所登録件数 実績値 439	※国の統計資料等を用いて実績値を算出しているが、統計資料は2年遅れ で公表されるため、令和4年度欄には令和2年度の目標値及び実績値を記
	(0) (3, 741)		[事業所] 達成率 103.1%	載して評価
No	事業名・事業概要・事業費	主な事		事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針
110.	カーボンニュートラルポート形成計画策定事業	①大分港、津久見港におけるカーボンニュートラルポー		港湾立地企業等に対して、水素等の次世代エネルギーの需要
	(R4 ~ R6) 港湾調	・アンケート調査の実施:3回 ・国・県・市・港湾立地企業等による温室効果ガスの)削減目標や次世代エネルギーの需要見込み	量や脱炭素化に向けた取組状況についてのアンケート調査のほか、検討会を実施する等計画策定に向けた取組を進めた。
	重要港湾におけるカーボンニュートラルを	量や取組内容等の検討会実施:3回		将来像や方針設定など港湾立地企業等との調整に追加の日数 を要したため、令和5年度へ事業を繰り越すこととなったが、
	実現するため、港湾立地企業等と連携し、温 室効果ガスの削減に必要な取組やロードマッ			引き続き取組を進めるとともに、新たに中津港・佐伯港につい
2	プ等を記載したカーボンニュートラルポート 形成計画を策定する。			ても、国や各企業等と連携して計画の策定に取り組んでいく。
	予算額 決算額			
	(うち翌年度繰越額) (うち国庫支出金)			
	19, 420 19 (19, 400) (0)			
No.	事業名・事業概要・事業費	主 な 事 業 内 容 ①省エネ建築物の事例集の作成	主な事業内容ごとの決算額	成 果 指 標 達成度 令和3年度 令和4年度 令和5年度 評価 技術者の啓発 目 類値 50
	建築物グリーン化促進事業	②県民の意識醸成	① 4,772 ③ 1,171	日 /示 (巨) 50
	(R4 ~ R6) 建築住宅調 省エネ建築物の普及を促進するため、建築	・HPの開設	2 1,711 4 574	実績値 106 — A
	関係団体や大学等と連携して取り組むネット	・省エネ住宅啓発チラシの作成 ・県民向けフォーラムの開催	主 な 活 動 指 標 と 達 成 率 研修の実施 日 標 は 1	[人] 達成率 212.0% -
	ワーク体制の構築や県内技術者への啓発、県 民の意識醸成を行う。	③ネットワーク会議の開催		事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 省エネ建築物の事例集を作成し、技術者向けの研修を2回実
3		④技術者への啓発	実績値 2	施した。また、県民の意識を醸成するため、HPの開設や省エ
		技術者向け研修の実施	出口さいっ 、 とう	ネ住宅啓発チラシの作成、県民向けフォーラムの開催に取り組 んだ。
	予算額 決算額 (うち翌年度繰越額) (うち国庫支出金)		等の開催	引き続き令和7年4月に予定されている住宅を含む全ての建築物の省エネ基準適合義務化に対応するため、建築関係団体等
	8, 228 8, 228		実績値 1	と連携し、省エネ建築物の普及促進を図る。
	$(0) \qquad \qquad (0)$		[回] 達成率 50.0%	

主要な施策の成果(事務事業評価)令和4年度実績【施策コード:I-4-(3)】

No).	事	業 名	· [事 業	概要	· 事	業費		主	な	事	業	内	容	主な	事業内	内容こ	ことの	決算額	成	果 指	標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価
		森材	• 林業	教育仍	進事	業						進事業	動を支援で	ナス議師	(杰の生	1	9, 5	555 ③)	1, 141	森林林	業教育	体験者	目標値	4, 800	5, 100	5, 400	
		(R3 ~)		森	との共	生推進室	₹	生) 0)派遣:	104回	(体験者数	(4,538人))	2	2, 1	156 ④)	985	釵			実績値	4, 416	9, 668	_	Α
	ľ					で、子			.	森林村	木業教育	指導者	回(体験者 の育成:3	30名)	主力	な活動	1 指 核	票と達	成率	1		[人]	達成率	92.0%	189. 6%	_	
	į	教育	の推進	体制を	構築し]・継続 、次世	代の大	州州美 分の森	24				リーダー [†] づくりを1		た小学生を	指導者	研修修了	者数	目標値	35	事業の	成果	社会作	青勢の景	彡響を踏ま	えた取組	・今後の	の方針
4	1	林づ	くりを	担う人	.材の育	が成を進	める。			付象とし	,た研修	の実施い事業	や活動の	支援					実績値	30						育の一層の		
										特別係	R護樹木		•保全及7	び看板設断:1筒				[人]	達成率	85. 7%	した教	育現場で	ごの森林	ははなりが	₹-Labo」(ずの推進な)	の新規開催 ど、同教育	、教育庁で の充実を図	三連携 図り、
	L		- 3.4	章額		T	決算額	f		標柱部	设置: 2	箇所		別: 1 固,	71		イールト		目標値	12		は、育月	えした森	林林業都	女育指導者(の派遣や、	森林林業ラ	デジタ
		(うち翌年	度繰起		(5 t		と出金)	4)%			□成事業 「副読本	:のデータ]	更新		用した 施回数	:プログラ 【	7ム実	実績値	14	ル副読	本を活り 支援なる	引した取 ごを通じ	は組、林業 とて、森材	き現場等で *林業教育	実体験を伴 を広く展開	った森林・ していく。	• 林業
				16	(0)			14, 905 (0)	,									「同〕	達成率			, , , ,		7,7,7,7,7	11/2/02/17			
_					(0)			(*)													1							
No).	事	業名	• =	事 業	概要	· 事	業費			主		な	事		業	内		容							えた取組		
No	_					概 要 促進事 :		業費			- 5保全整	を備事業 」り、間				業	内		容		再造	林や間	戈等の	森林整備	により、	適正な森林	管理が図	16
No	_	(公)					業	業 費 林整備室	₹ .	再造材 鳥獣書	元 保全整 木、下刈 手防止施]り、間 [設整備	送 伐等:6,8 : 365km			業	内		容		再造 れ、水	林や間源かん	戈等の 養や災	森林整備 害の発生	により、i 防止、二i		管理が図	16
No		(公 (造林事 H21 ~ 林の公:	業・再) 益的機	能の向	促進事]上を図	業 森 るため	林整備室	₹ .	再造材 鳥獣書	元 保全整 木、下刈 手防止施	」り、間	送 伐等:6,8 : 365km			業	内		容		再造 れ、水	林や間源かん	戈等の 養や災	森林整備 害の発生	により、i 防止、二i	適正な森林 酸化炭素の	管理が図	16
No	,	(公 (森 林、	造林事 H21 ~ 林の公:	「 業・再) 益的機 防止施	活体 能の向 設整備	足進事	業 森 るため	林整備室	₹ .	再造材 鳥獣書	元 保全整 木、下刈 手防止施]り、間 [設整備	送 伐等:6,8 : 365km			業	内		容		再造 れ、水	林や間源かん	戈等の 養や災	森林整備 害の発生	により、i 防止、二i	適正な森林 酸化炭素の	管理が図	16
No. 5	7	(公 (森 林、	造林事 H21 ~ 林の公 鳥獣害	「 業・再) 益的機 防止施	活体 能の向 設整備	促進事]上を図	業 森 るため	林整備室	₹ .	再造材 鳥獣書	元 保全整 木、下刈 手防止施]り、間 [設整備	送 伐等:6,8 : 365km			業	内		容		再造 れ、水	林や間源かん	戈等の 養や災	森林整備 害の発生	により、i 防止、二i	適正な森林 酸化炭素の	管理が図	16
	7	(公 (森 林、	造林事 H21 ~ 林の公 鳥獣害	「 業・再) 益的機 防止施	活体 能の向 設整備	促進事]上を図	業 森 るため	林整備室	•	再造材息獣害森林作	元 保全整 木、下刈 手防止施]り、間 記整備]設:77	送 伐等:6,8 : 365km			業	内		容		再造 れ、水	林や間源かん	戈等の 養や災	森林整備 害の発生	により、i 防止、二i	適正な森林 酸化炭素の	管理が図	16
	222	(公 森林、等森	造林事 H21 ~ 林の公害 鳥林整備 予算額	「業・再) 益的機 が止進 を推進	革佐林 (能の向 設整備 する。	促進事]上を図 j、下刈	業 森ためり及び	林整備室、再造間伐材		再造材。	で 保全整 林、下刈 手防止施 手業道開	」り、間 記設整備 引設:77				3年度		和4年原	·	(目標)	再造れ、水球温暖	林や間源かんの防化の防	戈等の 養や災	森林整備 害の発生	により、i 防止、二i	適正な森林 酸化炭素の	管理が図	16
	222	(公 森林、等森	造林事 H21 ~ 林の公 鳥獣害 林整備	1 業・ 再) 益的機 防止 を推進	革佐林 (能の向 設整備 する。	足進事]上を図 i、下刈	業 森/め るたび (うち級	林整備室 、再造 間伐材		再造材。森林作	完保全整 株、下刈 時 所止 施 手業 道 開 率 の 推 率	り、間 記設整備 引設:77 移		374ha	令和		令和	和4年月	·	令和5年	再造れ、水球温暖	林や間源かんの防化の防	改等の 養や災 止など 目標)	森林整備書の発生的	により、i 防止、二i	適正な森林 酸化炭素の	管理が図	16